

共食の場の食育活動を応援！

～消費・安全対策交付金（地域での食育の推進）～



具体的な応援内容を知りたいわ

○ **共食の場(こども食堂を含む) を試験的に実施してみたい!**

(交付対象：交付率1/2)

食材費(調理体験の教材、展示、食育の取組のための教材)
会場・機器借料、資料印刷費、講師謝金等

○食材費の上限額と交付率（共食の場の試験的实施）

	上限額	交付率	交付額
都道府県を通した取組	100万円	1/2	50万円
都道府県域を越えた取組	300万円	1/2	150万円

○ **共食の場(こども食堂を含む) に地域の農林漁業者や食文化・郷土料理に詳しい者を招いて食育をしたい!**

(交付対象：交付率1/2)

講師謝金、会場・機器借料、資料印刷費、啓発資材作成費、食材費等

○食材費の上限額及び交付率（農林漁業者を招いた食育）

	上限額	交付率	交付額
都道府県を通した取組	50万円	1/2	25万円
都道府県域を越えた取組	150万円	1/2	75万円

○ **共食の場(こども食堂を含む) に食材を提供する地元の農家を見つけたい!**

(交付対象：交付率1/2)

調査員手当、資料印刷費等

○ **地域における共食の場(こども食堂を含む) のニーズを把握したい!**

(交付対象：交付率1/2)

資料印刷費、集計賃金等

新しく共食の場を立ち上げて行う食育活動を応援します!



具体的な取組事例はありますか

創意工夫をしながら共食の場で食育活動をしているよ。下の事例を見てみよう!



＜子ども食堂での事例＞

「みんなの食堂」の運営

(実施主体 青森県 (令和元年度))

＜取組と効果＞

- 「みんなの食堂」をモデル的に運営し、共食の場の提供による効果を実証することで、民間団体等の自主的な取組を促すとともに、**共食の機会の増加や、食育の場の拡大**につながった。
- 「未利用農産物発生状況等調査」の実施により、未利用農産物の**共食の場での利用可能性を検証**。また、産地直売所、子ども食堂等それぞれにおける具体的な課題が明らかになった。



調理講座



食事の様子



地元の野菜たっぷりカレー

＜支援事項＞

会場借料、啓発資材作成費、旅費、通信運搬費、保険料

＜共食の場での事例＞

共食の場を活用した朝食摂取や
国産・県産食材活用の推進

(実施主体 大分県 (令和2年度))

＜取組と効果＞

- 「おおいた食(ごはん)の日」イベントや研修会の開催、学校や民間団体が実施する共食の拡大事業により、**県民の共食の機会の増加**につながった。
- 共食の場を通じて学生をはじめとした**若者世代朝食摂取に向けた各種啓発**を行ったほか、**共食の場における地域産食材の活用**により、**県民の国産や地域産の食品選択に対する意識向上**も図ることができた。



プログラム看板



学生による展示ブース



食事の様子

＜支援事項＞

会場・機器借料、啓発資材作成費、消耗品費、役務費、食材費、謝金、旅費、普及宣伝費、資料印刷費、等

＜食育ツールの詳しい情報＞ 農林水産省HPでご覧になれます。

＜チラシのお問合せ先＞

消費・安全対策交付金のうち地域での食育の推進

検索

〇〇〇県〇〇部〇〇課電話 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇